

陽の里

発行 平成29年3月25日



社会福祉法人 新生会
総合ケアセンター サンビレッジ
〒503-2417 岐阜県揖斐郡池田町本郷1501番地
TEL (0585) 45-5545(代)
URL <http://www.sun-village.jp/>

No.131

テーマ

岐阜県介護人材育成事業者認定制度グレード2

詳細は「県ホームページ岐阜県介護人材育成事業者認定制度」をお読みください



▶古田岐阜県知事よりグレード2認定証を受ける今村理事長
(写真は中田新聞掲載より)

岐阜県介護人材育成事業者認定制度

グレード2



社会福祉法人 新生会

理事長 今村 寧

岐阜県介護人材育成事業者認定制度とは、岐阜県が介護人材の育成及び職場環境の改善に積極的に取り組む介護事業者を認定、公表し介護事業者の介護人材確保を支援する制度です。

社会福祉法人新生会も平成28年11月に、介護職員の育成や処遇改善の取り組みが評価され、認定を受けることができました。今回はグレード2という上から二番目ですがこれは平成28年度での最高位であり、グレード2を認定された事業者のみにさらに上のグレード1を取得する権利が生じるというシステムになっています。

岐阜県のホームページを見ていただくとわかりますが、認定事業者の一覧が発表されています。今回のグレード2認定を受けた事業者はわずか15施設で、その中の一つに入ることができました。さらに認定番号はグレード2の1番をいただくことができました。これは岐阜県からの期待値が最上位であり、最高に信頼されている証であるということです。

これからも新生会は岐阜県の介護では先頭を走り続けることが誇りであり、これを維持していくことが求められます。そして日本の先頭集団に新生会ありといわれ続けたいけるよう、職員力を合わせて進化していきましょう。

被災者(地)に対する支援活動について

事務長 森 美春

新生会では「他人の痛みを自分のこととして感ずる感性と、人が等しく生きてゆくことの福祉観を基本として」という理念を行動に表す一つとして、開設当初より職員や利用者による募金活動が継続されてきました。

平成7年1月17日に発生した阪神淡路大震災や平成23年3月11日に発生した東日本大震災の時には募金活動と同時に人的支援活動も行いました。

阪神淡路大震災発生時には、地元自治体職員や医療関係者とチームを組み、避難所や自衛隊の仮設入浴場等での支援活動を行いました。「支援に向かう道中、橋脚が折れて大きく倒れた高速道路や、記憶にあつたビルが倒壊で跡形もない情景を見た時は皆声も出なかつたが、避難所に入り被災者と言葉を交わした時、今自分ができることを精一杯やるのみと必死に活動した」と参加した職員は話されます。

東日本大震災が発生した時も、新生会・新生メディアカルの職員4

〜5人でチームを組み、1週間

交代で入浴車等運転して宮古市や石巻市等へ向いました。入浴車には水と発電機を積み、要介護者のみならず乳児やどなたでも希望があれば何時でも何処でもお邪魔しました。また、職員が被災され、人手不足のグループホームや独居高齢者宅にも訪問させて頂きました。支援活動は4月初旬から8月中旬迄続きましたが、法人内での活動報告だけでなく、地域社会にも活動を通じて見聞きしてきた被災地の現状、特に被災者の悲しみ・苦しみを伝え、今、私達は何をすべきかを一緒に考え行動してきました。行事の度に募金箱の設置は勿論、被災状況を、活動状況を、パネル写真を使って地域社会に発信したり、被災地域の

の特産品の販



東北の名産品を展示販売コーナーで設置

売等が続けて参りました。時には職員が品物を持ち寄り、バザー販売の売り上げを支援金としてお届けしました。

復興に向けて住宅やインフラ整備は生活を立て直す為に最優先されますが、被災地の社会福祉活動を担う人材育成も重要と考え、平成25年度より、法人が運営する専門学校に岩手県宮古市より学費免除で学生を受け入れ、作業療法士・言語聴覚士・介護福祉士の専門職を養成し、卒業後地元へ帰ってチームで復興の力となる人材育成を継続してきました。また、この取り組みに対しては、岐阜県から法人に対し、一部補助金という形でご支援頂きました。

NHK交響楽団メンバーのストリングカルテット響も毎年宮古市にて復興支援チャリティーコンサートをされています。その帰りに岐阜シティタワー1階においても同様のチャリティーコンサートをされ、その際は、法人職員だけでなく、地域住民の方々にもご協力頂いております。

また、皆さんの記憶に新しい昨年4月14日に発生した熊本地震。法人が交流する鹿児島県内にある社会福祉法人の事業所で



▲年間の行事で一般の方へ物産品の呼びかけをしています

は幸い被害はありませんでしたが、熊本県内の福祉事業所の多くが被災されているとの情報を得、直ぐ募金活動を始めました。この時は、人的支援が難しかったことから募金活動のみでしたが、集まった義援金は関係する方々から助言を頂き、熊本県内にある2か所のNPO法人に送らせて頂きました。

各種マスコミ関係から流れる全国各地での復興支援の取り組みは、日本は「心の国」であることを改めて実感致します。

震災は何時わが身に降りかかってくるかわかりませんが、一人一人の防災危機管理意識の大切さを改めて教えてくれました。

今後も、お互い様の心を風化させることなく、理念を実行する法人として、募金活動・支援活動を継続して参りたいと存じます。

「しんせい語録」の読み解き

生活全般を支える

介護職員は

一番身近な代弁者

リハビリセンター白鳥

野村 加奈子

グループホームで生活されているKさんは認知症、脳血管性疾患により、ご自身の想いを言葉で伝えることが難しい時があります。帰宅への要望も度々見られ

「まあ、帰っていいか」と出口を探し歩き始めました。自分の家に帰りたい。家族のことが気になって、そんな想いを時に言葉を詰まらせ、涙を流しながら懸命に伝えようとされるKさん。

健康であれば、自分の言葉で胸の内を伝えられるであろう。しかし、スムーズに言葉に出来ない、上手く伝えられなくてもどかしい。その言葉にならない想いの中にこそ、Kさんの心の声が詰まっているのではないか。私は想像力を掻き立て、今Kさんにどんな想いがあり、何を伝えようとするのか模索します。その場面だけを捉



▲ヘルパーは身近な代弁者



しんせい語録

誰のために何のために

(株)新生メディアカル 大垣営業所

河野 英美

入社して10ヶ月が経ち日々の現場での経験からたくさんのお話を学んでいます。とりわけ二か月目に担当になったHさんからヘルパーとして大切なことを学びました。

Hさんは40歳男性、四肢麻痺で訪問看護と二人対応で洗髪、清拭を行います。私は、先輩ヘルパーに同行しケア内容を書き留めてケア手順を覚えようと必死でした。

2回目の同行訪問、先輩ヘルパーの見守りで実際に自分がケアに入りました。しかし、私は先輩ヘルパーの助言なしでは手順が思い出せずケアが出来ない状態でした。

ケア終了後、Hさんから「ちょっと話いい？こちらもお金を払っているのだから、きちんとしたケアをしてもらいたんだよね。時間はかかってもいいから、動作一つひとつ何故今これをするのか理解して進めていって。今、理解していな

新生グループには日めくりカレンダー「しんせい語録」があります。語録には介護現場で感じたことや学んだことへのヒントが掲載されています。

いでしょ」と言われました。私は返す言葉もなく「すみませんでした」と応え、後悔の気持ちで一杯になりました。振り返るとその時の私はHさんのためではなく、自分が手順を覚えるためのケアをしていたのだと思います。私は「誰のために何のために」の意味をHさんから学びました。

今、私はHさんのケアに入らせて頂いています。誰のために何故このケアがあるのか、どうしてこの動作を行うのか、日々自分を振り返りながら介護の専門性を高めていきたいです。



▲スタッフ間での介護練習

vol.16

「サンビレッジの仲間たち」

アンキーノの質を保つ

シティタワー・アンキーノ 櫻井優歩

私がシティタワー・アンキーノに配属され、3年が経とうとしています。昨年の夏からはリーダーという立場となり、「アンキーノの質を落とすてはいけない」という責任感が強くなりました。

介護保険制度に縛られないアンキーノでは、ご利用者お一人ひとりの望む生活を支え、夢や希望を叶える為の方法が無限に広がっています。サービスに対する自由度が高いが故、ご利用者の希望に対する、スタッフの「やってあげたい」という気持ちと、持つべき専門性とのバランスが難しく、どこまでがサービスなのだろう…と悩む事もありました。しかし、「誰の為のサービスなのか」「何の為にを行うのか」を考えれば、その答えは自然と出てきます。

ただ何でもやってあげる事で満足感を提供するサービスではなく、介護の専門性を持った上で、ご利用者の自己実現に繋げる。これこそがアンキーノの質であり、誇れるサービスであると思います。スタッフ一人ひとりの胸にしっかりとその軸を持ち、誰の為、何の為のケアなのか、根拠を共有しながら、アンキーノの質を向上させていきたいと思えます。



語らいのティータイム

トピックス

ストリングカルテット響コンサート
公演のご案内

2017.6/2(金)18:00 開場 18:30 開演



公演会場：ふれあい福寿会館 サラマンカホール

演奏者 Violin 大宮臨太郎 (NHK 交響楽団)
Violin 宇根京子 (NHK 交響楽団)
Viola 亀井彩乃 (南西ドイツ放送交響楽団)
Violoncello 長瀬夏嵐 (群馬交響楽団)

チケット前売販売中 一般 2,000 円・学生 1,000 円
(当日券：一般 2,500 円・学生 1,500 円)

問合せ先：サンビレッジ岐阜 (058) 266-4333

レッドコードスタジオ
シティタワー・リハビリサロンA OPEN

平成29年1月岐阜シティ・タワー43 3階「まなびる一む」に介護予防・日常生活総合事業基準緩和型デイサービス「リハビリサロンA」を開設しました。

天井から吊り下げたレッドコード(赤いロープ)を活用し、マイナス5歳の心と身体を目指すエクササイズ&リラクゼーションを展開していきます。1月12日には、「美しく歩く マイナス5歳の立ち姿」をテーマに健康講座を開催し、多くの方が参加されました。地域の方に活動が広がるように、介護保険事業のみに捉われず、多面的に活動していきます。皆さん、宜しくお願いします。